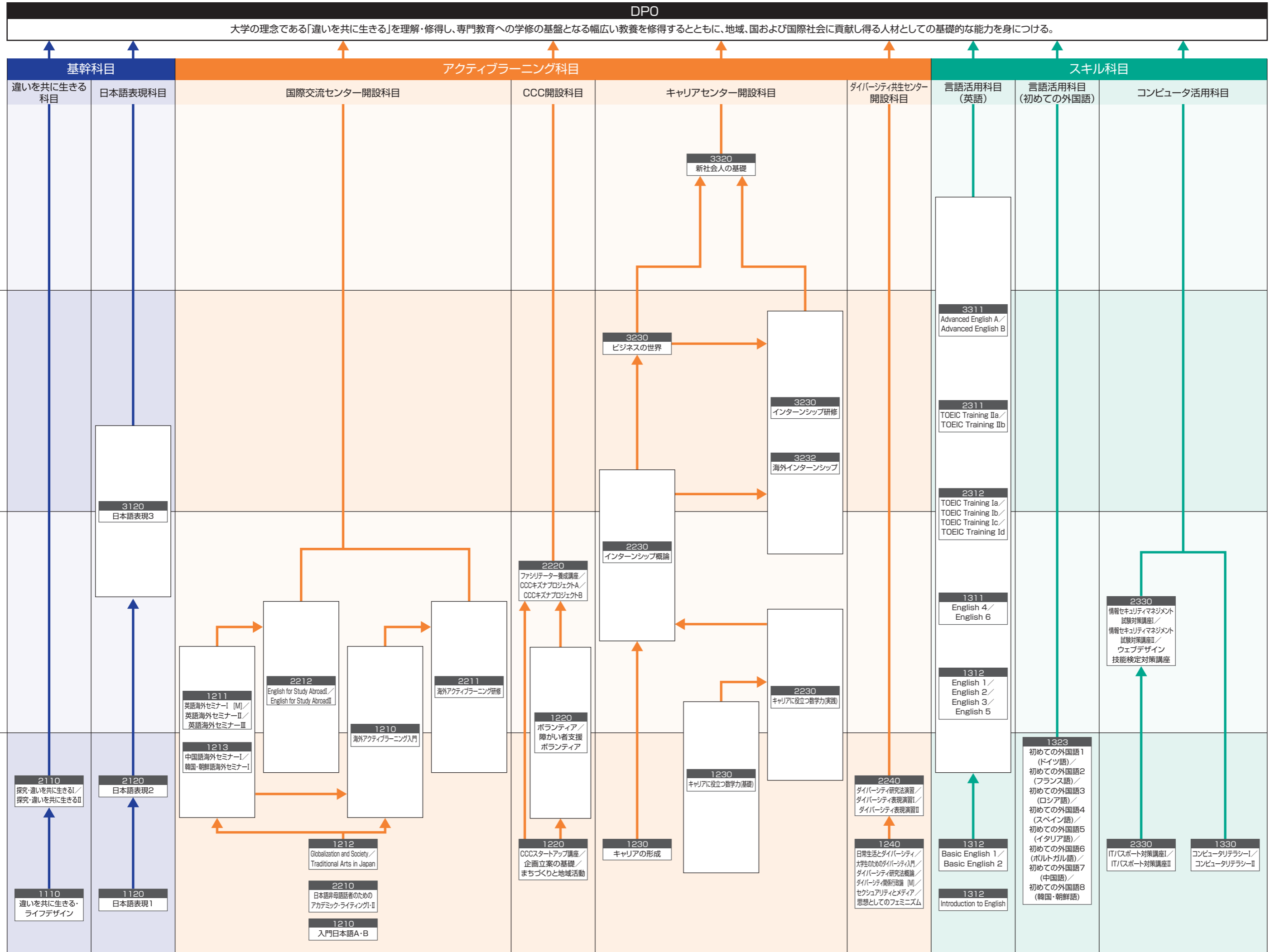


DPO

大学の理念である「違いを共に生きる」を理解・修得し、専門教育への学修の基盤となる幅広い教養を修得するとともに、地域、国および国際社会に貢献し得る人材としての基礎的な能力を身につける。

4年次  
3年次  
2年次  
1年次



**凡例**

授業レベル  
1…基礎  
2…中級  
3…発展

科目群  
1…基幹科目  
1…違いを共に生きる科目  
2…日本語表現科目  
2…アクティブラーニング科目  
1…国際交流センター開設科目  
2…CCC開設科目  
3…キャリアセンター開設科目  
4…ダイバーシティ共生センター開設科目  
3…スキル科目  
1…言語活用科目(英語)  
2…言語活用科目(初めての外国語)  
3…コンピュータ活用科目  
4…資格教育科目  
1…教職課程科目  
2…学芸員課程科目  
3…会計教育科目

使用言語  
0…日本語  
1…英語  
2…日本語と英語のバイリンガル  
3…その他の言語

1110 違いを共に生きる・ライフデザイン

DPO

大学の理念である「違いを共に生きる」を理解・修得し、専門教育への学修の基盤となる幅広い教養を修得するとともに、地域、国および国際社会に貢献し得る人材としての基礎的な能力を身につける。

4年次

3年次

2年次

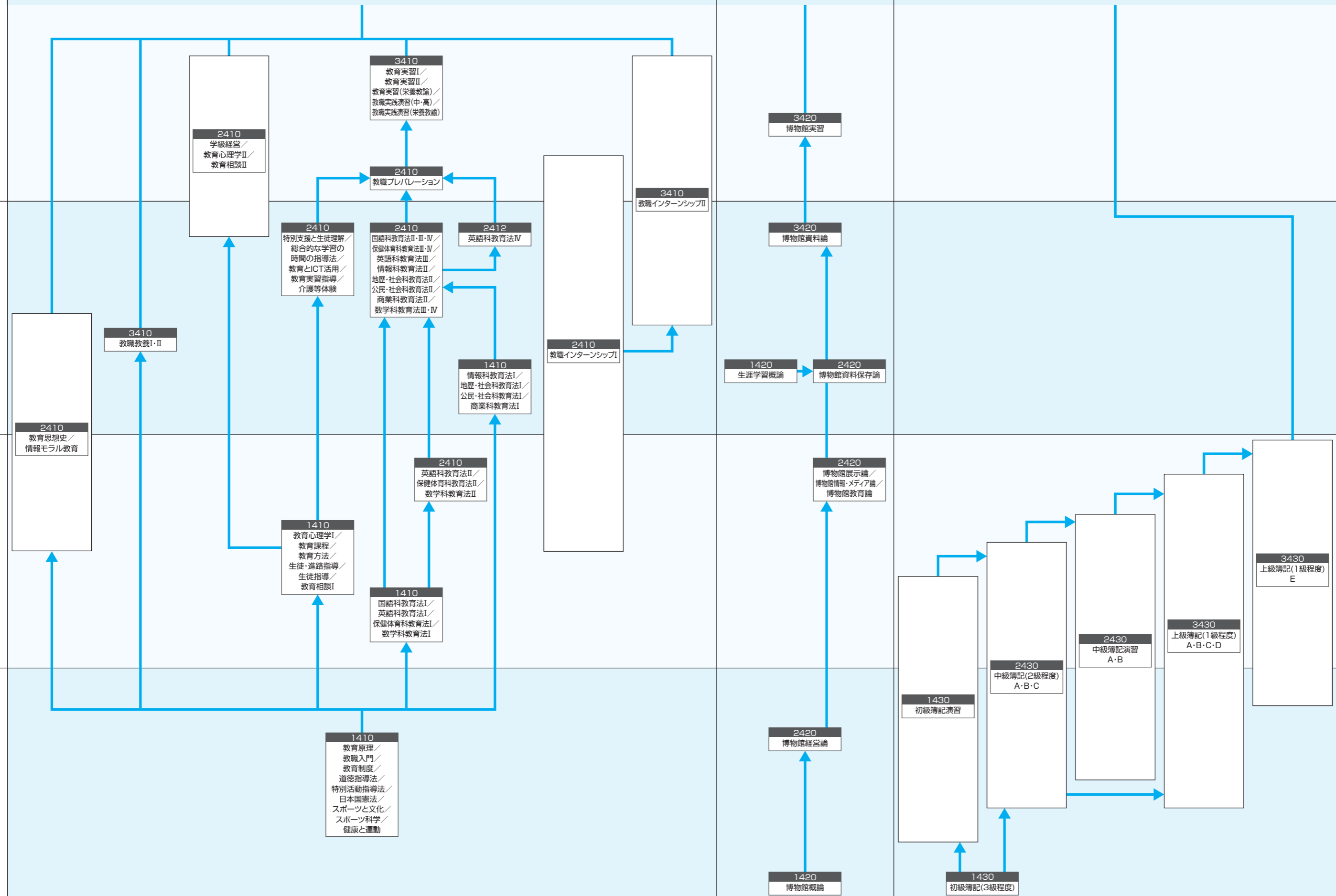
1年次

資格教育科目

学芸員課程科目

会計教育科目

教職課程科目



凡例

授業レベル  
1…基礎  
2…中級  
3…発展

科目群

- 1…基幹科目
  - 1…違いを共に生きる科目
  - 2…日本語表現科目
- 2…アクティブラーニング科目
  - 1…国際交流センター開設科目
  - 2…CCC開設科目
  - 3…キャリアセンター開設科目
  - 4…ダイバーシティ共生センター開設科目
- 3…スキル科目
  - 1…言語活用科目(英語)
  - 2…言語活用科目(初めての外国語)
  - 3…コンピュータ活用科目
- 4…資格教育科目
  - 1…教職課程科目
  - 2…学芸員課程科目
  - 3…会計教育科目

使用言語

- 0…日本語
- 1…英語
- 2…日本語と英語のバイリンガル
- 3…その他の言語

1110

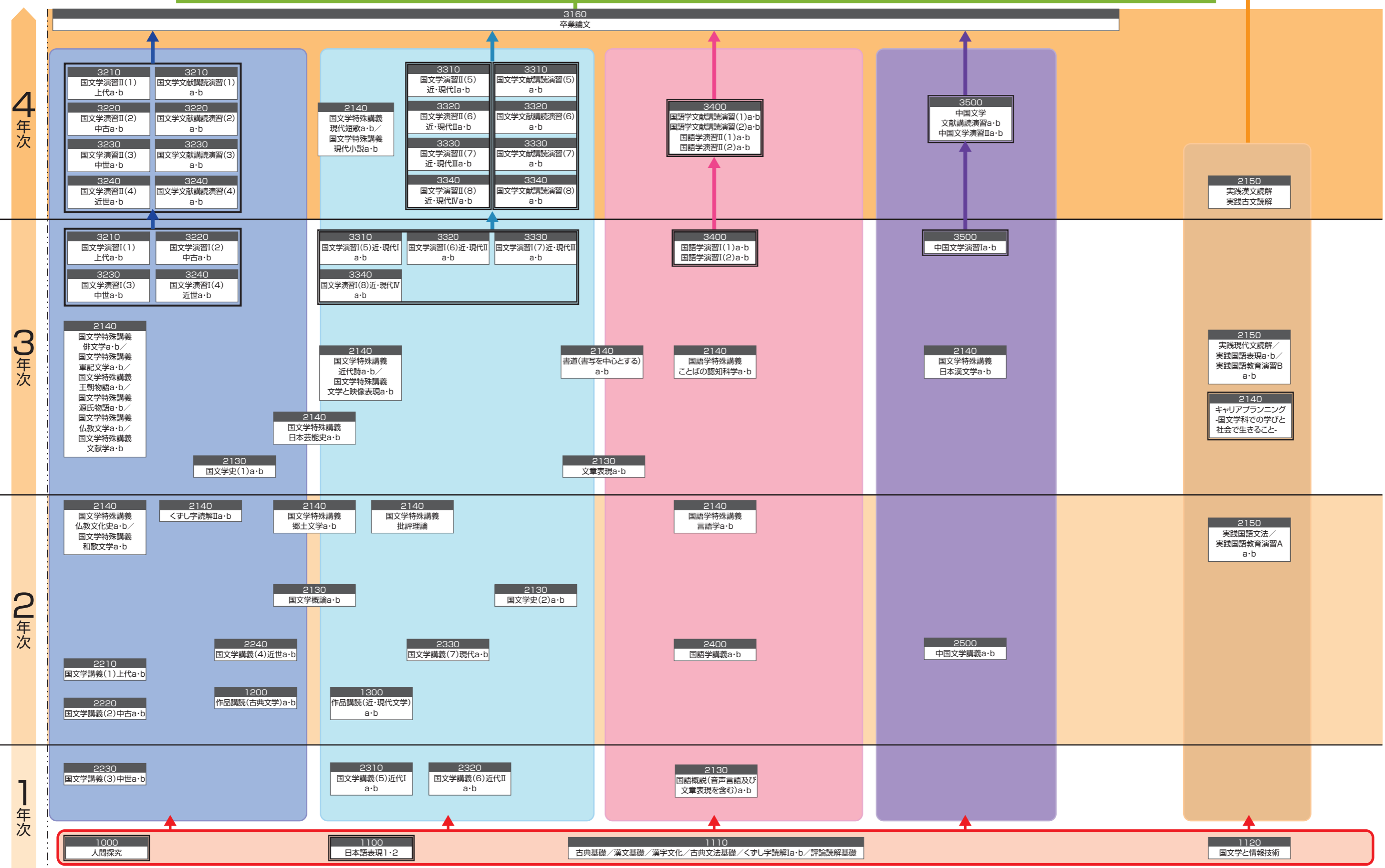
1110  
違いを共に生きる・ライフデザイン

# 文学部 国文学科 カリキュラムマップ (2024年度入学対象)

文学部は、〈言葉の力〉を不断に練磨することにより、〈人間探究〉の精神と〈創造的思考力〉とを身につけて、社会の発展に寄与できる優れた人材を育成することを教育目的としています。

国文学科は、日本の古典文学、近・現代文学、国語学及び中国文学に関する基礎的かつ専門的な教育研究を行うことにより、総合的な認識力・判断力・批判力を身につけるとともに、知性と感性を磨いて豊かな人間性を涵養し、もって社会に貢献できる有為の人材を育成することを教育目的としています。

DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
国文学に関して幅広い知識を習得し、我が国の文化、歴史および伝統に対する理解と関心を深めることができる。(知識・理解)	文学作品または言語現象の中から新たな問題を発見し、自ら調べ考えることによって解答を導き出すことができる。(関心・意欲)	自らの考えを論理的かつ効果的に、文章で表現することができる。(思考・判断)	ディスカッションやプレゼンテーションに見られる、口頭でのコミュニケーション力を発揮できる。(技能・表現・態度)	キャリアに必要な素養を身につけ、また国文学の知識と魅力とを教示する力を備えることができる。



- 凡例
- 授業レベル  
1…基礎  
2…中級  
3…発展
- 科目群  
0…学部共通  
0…導入  
1…国文学総合  
0…日本語表現  
1…入門講座  
2…情報技術  
3…概論-概説  
4…特殊領域-隣接領域  
5…国語教育  
6…卒業論文  
2…古典文学  
0…作品講読  
1…上代文学  
2…中古文学  
3…中世文学  
4…近世文学  
3…近現代文学  
0…作品講読  
1…近現代文学I  
2…近現代文学II  
3…近現代文学III  
4…近現代文学IV  
4…国語学  
0…(国語学)  
5…中国文学  
0…(中国文学)
- 使用言語  
0…日本語  
1…英語  
2…日本語と英語のバイリンガル  
3…その他の言語
- 2230 国文学講義(3)中世a・b